

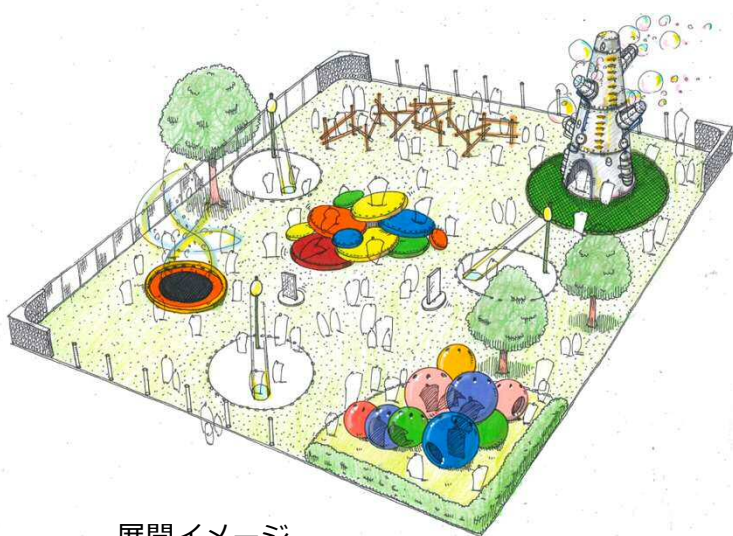
年間を通して多くの方が訪れる大通公園を誰もが一層利用しやすい場所とするため、公園が抱える今日的な課題などに対して、実証実験を行いながら検討を進めます。

## ◆遊びの機能に関する実証実験

近年、大通公園の周辺には保育施設が増加しており、芝生広場などでは、子どもたちの遊ぶ姿が頻繁に見られます。また、市民などに今後の大通公園に期待することを聞いた際には「子どもと遊べる遊具が各所に増えてほしい。」などの声が寄せられていたところです。

さらに、国では「使われ活きる公園」の実現を目指しており、デジタル技術の利活用などにより、新たな時代における都市公園のあり方が検討されています。

これらを踏まえ、振動や光など施設自体が動きを持つ遊具を実験的に設置し、遊びの機能を充実させることができるのか検証を行います。



展開イメージ  
(※任意の施設数点を設置します)

### 【取組概要 (予定)】

実験詳細：施設自体が動きを持つ新たな遊具を設置し、子どもから大人までが楽しめる空間づくりができるのか実験を行います。

設置場所：大通公園（西10丁目東側芝生地）

協力企業：株式会社コトブキ

利用開始：令和5年11月中旬頃（予定）

設置期間：12月はじめ迄（約3週間を予定）

検証内容：新たな公園施設としての可能性 等

## ◆喫煙環境に関する実証実験

大通公園では周辺ビル等に一般利用に適した喫煙所がないため、喫煙者が公園の一角に集まって喫煙している姿が見受けられます。

このたび、大通公園西5丁目に試行的に喫煙所を設置することで、望まない受動喫煙対策への取組推進や、たばこを吸う方と吸わない方の双方にとって公園の利用環境が向上するか検証を行います。



パネル型喫煙所のイメージ

### 【取組概要 (予定)】

実験詳細：パネル型の喫煙所および灰皿を新たに設置し、たばこを吸う方・吸わない方の双方にとって利用しやすい空間づくりに資するか実験を行います。

設置場所：大通公園（西5丁目北側）

協力企業：日本たばこ産業株式会社

利用開始：令和5年12月上旬頃

設置期間：令和6年度末（予定）

検証内容：喫煙所の利用状況 等